

平成27年度



神戸市職員(大学卒特別枠)採用試験案内

神戸市人事委員会

- 採用予定日 : 平成28年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) : 平成27年5月24日(日)
- 受付期間
 - 【インターネット】 : 4月1日(水) ~ 13日(月)
 - 【郵送】 : 4月1日(水) ~ 20日(月) [消印有効]

特別枠のポイント

~公務員試験対策の特別な準備は不要!~

〈一般行政区分〉

1次試験は「適性検査」及び「小論文」のみ

〈土木・建築・電気・機械区分〉

1次試験は「専門試験」及び「小論文」のみ

特別枠で求める人材

文系・理系を問わず様々な学部出身の人、民間企業に就職を考えている人、自らの経験や能力・適性を活かし、神戸市の幅広い職域(医療産業都市、福祉・教育、情報・システム、環境分野など)でチャレンジしたいと考えている人

神戸市が求める人材

神戸市では、様々な資質を持った多様な人材を求めていきます。

・神戸で働くことへの熱い想いをもった人

神戸市政に従事することに対し情熱を常に持ち続けることができる

・自ら考えて行動し最後までやり抜く人

神戸市民の目線に立って、神戸市政が抱える行政課題を、様々な視点から自ら進んで見出し、自ら解決する意欲を有し、最後までやり遂げることができる

・コミュニケーション能力「聴く力、伝える力」のある人

様々な異なる意見や考え方に対し、真摯に傾聴し、意見交換などの場で的確に説明をしながらコミュニケーションをとり、その解決策を導き出し、市民に寄り添うことができる

・チームの一員として自らの役割を果たそうとする人

市民の信託に応える責任感を常に有し、チームとしての和を保ちながら行動できる

主な変更点

一般行政区分について、1次試験として実施する「適性検査」で、時事問題について択一式の試験も行います。

注意点

- ・大学卒特別枠との併願は、大学卒一般枠(事務、技術)・大学卒(消防)は不可、身体障害者を対象とした採用選考(大学卒)は可能です。
- ・最終合格者は、採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者とします。

※大学卒一般枠(事務、技術)、大学卒(消防)、身体障害者を対象とした採用選考(大学卒)の1次試験は、6月28日(日)に実施します。試験案内は、5月8日(金)から配布する予定です。

1 試験区分・採用予定数・受験資格等

※採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません（「5 職務内容等」を参照）。

試験区分	採用予定数	受験資格	
		年齢	学歴等
一般行政	約30名	平成3年4月2日以降に生まれた人	
土木	若干名	ただし、大学院を修了した人又は平成28年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は平成28年3月までに卒業する見込みの人は、平成元年4月2日以降に生まれた人	大学（短期大学を除く）を卒業した人又は平成28年3月までに卒業する見込みの人
建築	若干名		
電気	若干名		
機械	若干名	※欄外参照	

○上表にかかわらず、地方公務員法第16条により、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの間
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○上表の採用予定数は、変更する場合があります。

○上表の「大学院」、「大学」、「短期大学」とは、学校教育法による大学院、大学その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○学校教育法第87条第2項に該当する課程（医学、歯学、薬学（6年制に限る）、獣医学を履修する課程）を卒業した人又は平成28年3月までに卒業する見込みの人は、平成元年4月2日以降に生まれた人も受験できます。

○専修学校の専門課程を卒業した人又は平成28年3月までに卒業する見込みの人は、取得した称号により受験できる区分が以下のようになります。

- ・高度専門士の称号を取得した人又は平成28年3月までに取得する見込みの人
⇒大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・専門士の称号を取得した人又は平成28年3月までに取得する見込みの人
⇒高専・短大卒区分での受験となります。大学卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。
- ・高度専門士、専門士の称号を取得していない人又は平成28年3月までに取得する見込みのない人
⇒高校卒区分での受験となります。大学卒、高専・短大卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

※称号の取得の有無が分からぬ場合は、卒業した又は卒業見込みである専修学校に必ず確認してください。

2 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市ホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>) で昨年度の小論文及び専門試験の例題、グループワーク題の一部を公表しています。

（1）第1次試験

○試験日：5月24日（日） 会場：甲南大学[8頁参照]

集合時間	試験区分	試験科目（配点）	内 容
午前9時	一般行政	適性検査（150点）	・言語・文章理解、数的推理などの基礎能力を問います。（100点）（1時間程度） ・時事問題について択一式により行います。（50点）（1時間程度）
		小論文（100点）	社会事象等に関する論文試験を行います。論文題については、試験当日に指示します。（1時間）
午前10時	土木建築電気機械	専門（150点）	試験区分に対応する専門的知識について択一式（30題必須解答）により行います。 なお、それぞれの試験区分の出題分野は次表のとおりです。（1時間30分）
		小論文（100点）	社会事象等に関する論文試験を行います。論文題については、試験当日に指示します。（1時間）

〔専門試験出題分野〕

試験区分	択一式(30題必須解答)
土木	応用力学、水理学、土質工学、材料・施工、都市計画、測量、土木計画
建築	建築構造、構造力学、材料学、建築施工、建築設備、建築計画、環境原論、建築史、都市計画
電気	電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
機械	材料力学、流体力学、熱力学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作、電気工学

《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験の成績により決定します。ただし、そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。適性検査、専門試験の得点が一定の基準に達しない場合は、小論文の採点は行いません。

(2) 第2次試験

試験区分	日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
一般行政 技術	日時：6月15日(月)～21日(日)のいずれか1日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。

《第2次試験の合格者の決定について》

第2次試験(面接)の成績により決定します。

(3) 第3次試験

試験区分	日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
一般行政 技術	日時：7月14日(火)～26日(日)のいずれか1日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
		グループワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。

《第3次試験の最終合格者の決定について》

第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、グループワークのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

※日程等に変更のある場合は、第1次試験当日にお知らせします。

3 合格発表

(1) 第1次試験

6月上旬に神戸市役所2号館1階の玄関ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、神戸市ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>)及び携帯端末への情報提供(<http://www.city.kobe.lg.jp/m1/>)でも、第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。なお、発表日については、第1次試験当日にお知らせします。
また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(2) 第2次試験

7月上旬に第1次試験と同様に、合格者の受験番号を発表します。なお、発表日については、第2次試験当日にお知らせします。
また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(3) 第3次試験

8月上旬に第1次試験、第2次試験と同様の方法で、最終合格者(採用待機者を除く)の受験番号を発表します。
なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。
また、第3次試験受験者全員(最終合格者(採用待機者を含む)及び不合格者)に文書で結果を通知します。

(4) 試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ①対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。
- ②内 容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③期 間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。
- ④手 続：第1次試験当日に配布する成績通知請求書に必要事項を記入し、82円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。
(注)電話でのお問い合わせにはお答えできません。

4 合格から採用まで

- (1)最終合格者は、試験区分ごとに作成される任用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。なお、名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から平成28年4月1日までとします。
- (2)最終合格者は、採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者とします。
- (3)最近では、任用候補者名簿に登載された最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (4)受験資格がないこと又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5)採用の時期は、原則として平成28年4月1日となります。
- (6)傷病等により職務に支障があると認められる場合には、任用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (7)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (8)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。

5 職務内容等

(1)職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合もあります。(任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。)

試験区分	任用区分A	任用区分B
一般行政	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理等の業務
電機 気械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。

(2)昇任

- ・ 基本的な昇任は、(係長級) (課長級) (部長級) (局長級)
係員 ⇒ (ライン職) 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長
(スタッフ職) 担当係長 担当課長 担当部長 担当局長 となっています。
- ・ 係長・担当係長への昇任は、任用区分にかかわらず係長昇任選考の試験などにより行います。
- ・ 課長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず職務遂行能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人については担当課長・担当部長・担当局長に発令されます。

6 給与

(1) 給与(初任給等)

学歴	初任給(事務、技術) (地域手当を含む)
大学院修了	約216,500円
大学卒	約199,300円

- (1) この額は平成27年4月1日現在の額です。
(2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。
(3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.10月分)などが支給されます。(平成26年度実績)
(4) 左表の大学院修了、大学卒の初任給額は、正規の修学年限を修めて卒業(修了)した場合(4年制大学であれば4年)の初任給額です。

(2) 勤務時間・休日

- ・勤務時間：午前8時45分から午後5時30分まで(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)(勤務場所などによって異なる場合があります。)
- ・休暇：年次有給休暇は20日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など

7 申込手続

※申込み後の試験区分の変更はできません。

(1) インターネット申込

申込期間	4月1日(水)から4月13日(月)まで。(受付期間中に受信したものとします。)
申込方法	「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットによる受験申込ができます。神戸市ホームページ(http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/)にアクセスして、「電子申請」のリンクを選択し、画面の指示に従って申し込みください。エントリーシートは申込みを行う際に添付ファイルとして送信していただきますので、<エントリーシートの記入について>に従って事前に作成してください。
受験票の交付	①受験票は、「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。受験票を印刷するには、プリンターが必要になります。受験票を印刷できない方は、インターネット申込の利用はできません。 ②「審査終了連絡」(受験票等の発行通知)が <u>5月20日(水)</u> になっても届かない場合は、 <u>21日(木)午後5時までに</u> 、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。 ③受験票と一緒に「受験申込整理票」と「写真票」を送付しますので、各自でダウンロードしプリントアウトした後、所定の箇所に同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を貼り、自署し、第1次試験当日に持参してください。

※ 申込送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 受験申込の前に「事前登録」を済ませておく必要があるほか、送受信に特に時間がかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。

※ 使用されるパソコンや通信回線による障害等によるトラブルについては、責任を負いません。

(2) 郵送申込

提出書類	①申込書(※折り曲げずに提出してください。) (i) 写真の貼付…申込書及び写真票の写真欄に、同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を必ず貼ってください。 (ii) 52円分の切手の貼付…受験票の郵送に用いますので、必ず貼ってください。複数の切手を貼る場合は、切手が重なり合わないように注意してください。 ②エントリーシート ※申込書を①、②の順に並べ、クリップでまとめて提出するようにしてください(ホッチキスは不可)。
申込期間	4月1日(水)から4月20日(月)まで。(4月20日(月)までの消印があるものに限り受け付けます。)
申込方法	提出書類を下記の送付先へ郵送してください。角型2号(A4サイズ)の封筒に、申込書を折り曲げずに入れ、封筒の表側には“申込書在中”と朱書きしてください。裏側には住所、名前を書いてください。
送付先	〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課
受験票の交付	①受験票は、申込受付期間後、[申込書]の「住所(カタカナ)」欄に記載された住所あてに郵送により送付します。 ②受験票が <u>5月20日(水)</u> になっても届かない場合は、 <u>21日(木)午後5時までに</u> 、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 提出の前に、写真(2枚)、52円分の切手の貼付、本人の署名、署名日が漏れていないか確認してください。

※ 郵送方法は指定しませんが、「簡易書留郵便」等の方法が確実です。なお、普通郵便で郵送した場合の事故については、責任を負いません。

※ 神戸市ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>)からも試験案内、申込書及びエントリーシートをダウンロードできます。

〈申込書、写真票の記入について〉

■注意事項

- ①記入は必ず、申込者本人が行ってください。
- ②記入は黒か青のボールペン、又は万年筆を用い、記入例を参考に楷書で丁寧に書いてください。
- ③※印欄以外はもれなく記入してください。申込書中の□には該当するものに✓を記入してください。
- ④申込書の記入方法に従って、正確に記入してください。提出書類や記載事項に虚偽や不備・不足があるときは申込みを受理せず、受験ができない場合があります。申込書提出後の区分変更も一切認めません。
- ⑤記入内容を訂正する場合は次に従ってください。

「名前(漢字)」欄～「受験資格となる最終学歴」欄：電算処理を行うため、訂正部分を修正液、修正テープ等により消去した後上書きしてください。上記以外：訂正部分に二重線を引き、空いているスペースに正しく記入してください。

⑥申込書、及び写真票の「写真」欄に写真を貼付する際、写真の裏側に名前及び試験区分を記入してください。写真がない場合、1枚しかない場合、不鮮明な場合は受理しません。

⑦「切手」欄には52円分の切手を必ず貼ってください(受験票の郵送に使用します)。

⑧インターネットから申込書を取り出して使用する場合は、必ずA4の用紙に、黒色のインクで印刷してください。

⑨「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットにより受験申込を行う場合は、画面の指示に従って申し込んでください。

■申込書の記入方法

- ①「試験区分」欄：受験を希望する試験区分を記入してください。
- ②「性別」欄：男性は「1」、女性は「9」に○印を記入してください。
- ③「国籍」欄：該当する□に✓を記入してください。また外国籍の方は国籍名を記入してください。
- ④「名前(漢字、カタカナ)」欄：姓と名の間は1文字分空欄を設け、左詰で記入してください。また、濁音等も1文字と数えてください。
- ⑤「年号」、「生年月日」欄：年号は、昭和は「S」、平成は「H」、西暦は「C」を記入してください。西暦を選択した方は下2桁を記入してください。
(例) 1991年5月24日に生まれた人の場合
→年号「C」、生年月日「910524」
- ⑥「受験票等の送付希望先」欄：受験票の送付先として希望する住所を記入してください。都道府県から記入し、県・市・区・町・村・番地等の間には1文字分空欄を設けてください。左詰で記入し、濁音等も1文字と数えてください。数字やアルファベットは、カタカナになおさず、そのまま記入してください。
- ⑦「神戸市、都道府県名」欄：神戸市または都道府県名を記入してください。現住所が神戸市の方は兵庫県ではなく、神戸市と記入してください。
- ⑧「住所(漢字)」欄：現住所を記入してください。「住所(カタカナ)」欄と同じ場合も、記入してください。
- ⑨「緊急連絡先」欄：緊急連絡先として、確実に連絡のできる電話番号を記入してください(携帯電話番号も可)。

■申込書、写真票の記入

神戸市職員採用試験申込書				平成28年4月1日採用予定(事務、技術)			
※受験番号		試験区分		性別		国籍	
		大学卒特別枠	一般行政	1. 男 <input checked="" type="checkbox"/>	日本国籍	2. 女 <input type="checkbox"/>	外国籍()
名前(漢字) ※姓と名の間は1マス空ける。		年号 生年月日		年齢			
神 戸	花 子	H	0 3 0 5 2 4	2 4			
名前(カタカナ)							
コウヘイ ハナコ							
【受験票等の送付希望先】							
郵便番号		住所(カタカナ)※県・市・区・町・村・番地の間は1マスあける					
6 5 0 - 8 5 7 0	ヒヨウコケン	コウヘイシ	チュウ	オウク	カノウチヨウ	6 - 5 - 1	カノウソウ 10
1							
1マスあける							
【現住所】							
神戸市、都道府県名 住所(漢字)※住所(カタカナ)と同一の場合も記入してください。							
神 戸 市	兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1 加納荘101						
自宅電話番号		緊急連絡先(必ず連絡が取れる番号)		高度専門士取得(専修学校を卒業(見込)の方)			
078-322-5823		090-××××-×××		1 高度専門士取得(見込)			
【受験資格となる最終学歴】							
学校名	(該当するものに○印を記入)		学科分類(試験案内から選択し記入)		年号	卒年次	院
○○	・大学院	・大学	・専修学校	・その他	法学	H 2 6	0
【学歴】大学院・大学・専修学校等を受験資格となる最終学歴が分かるように記入。(専門学校、予備校なども学歴欄に記入)							
※全ての欄を記入してください。							
最終学校名	(学部名・専門課程名)	(学科名)	(コース・専攻名)	(所在地) 市区町村まで	(在学期間)	(年制) 卒業(見込)等	
○○大学	法学部	法律学科	民事コース	神戸市中央区	平成22年4月から 平成26年3月まで	□卒業 4 年制 □卒業 □中退	
(その前)							
○○高等学校		普通科		神戸市中央区	平成19年4月から 平成22年3月まで	□卒業 3 年制 □中退	
(その前)							
○○中学校				神戸市中央区	平成16年4月から 平成19年3月まで	□卒業 3 年制 □中退	
(その前)							
【経歴】学歴期間とは重複しない、現在までの経歴を記入。(学歴期間と重複しないアルバイトを含む。)							
最終勤務先名等	(部課名、職務内容)	(所在地)	(期間)	平成26年4月から 1年 月まで	※備考欄		
××商事	営業部	神戸市灘区		現在			
(その前)				年 月から 年 月まで	学歴欄 全て記入		
(その前)				年 月から 年 月まで			
私は、神戸市職員採用試験案内の記載内容を了承の上、同試験を受験したいので、申し込みます。なお、私は採用試験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。							
平成27年 4月 5日 名前 神戸 花子						(必ず本人自署のこと)	
神戸市人事委員会							
※印欄以外はもれなく記入してください。 記載事項に虚偽がある場合には、採用される資格を失います。 本申込書は職員採用試験以外での目的では使用しません。 第1次試験の時に、身体的障害により試験会場で特別な配慮を必要とする方は、その配慮と理由を※備考欄に記入してください。							
写真票				写真		写真	
大学卒[特別枠]							
試験区分				一般行政			
名前 神戸 花子							
かな こうべ はなこ							
※受験番号							
申込書の記入に際しては、記入方法をよく読み、記入漏れ・間違い等にくれぐれもご注意ください。							
写真							
→3ヶ月以内に撮影した写真を貼ってください。							
52円 切手							

- ⑩「高度専門士取得」欄：専修学校の専門課程を卒業した、もしくは卒業する見込みの人は必ず記入してください。高度専門士の称号を取得している又は取得する見込みの場合は「1」に○印を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。※高度専門士の称号を取得していない又は取得する見込みのない場合は大学卒区分では受験できません。

⑪「学校名」欄：受験資格となる最終学歴の学校を記入してください。(例)〇〇大学の場合⇒〇〇

⑫「学科分類」欄：受験資格となる最終学歴の学部・学科、もしくは専攻を【学科分類表】より記入してください。学部・学科の名称がそのままでない場合は、できるだけ近いものを選んでください。

⑬「年号」「卒年次」欄：「年号」は、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせてください。「卒年次」は、受験資格となる最終学歴の学校を卒業した、もしくは卒業を見込まれる年を記入してください。
(例)生年月日の年号で西暦を選び、2016年3月に卒業見込みである場合⇒年号「C」、卒年次「16」

⑭「院」欄：大学院を修了した、もしくは修了する見込みの人は「1」、それ以外の人は「0」を記入してください。

⑮「学歴」欄：
・最終学校名とその前の二つを最近のものから記入してください。受験資格となる最終学歴の学校を卒業した又は卒業見込みであることが分かるように記入してください。
・在学期間について、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせて記入してください。編入の場合は「〇年次編入」と余白に記入してください。(例)生年月日の年号で西暦を選んだ場合 ⇒ 2012年4月から2016年3月まで
・コース等がない場合は、記入欄に斜線を引いてください。
・専修学校の専門課程を卒業した人又は卒業見込みの人は、その学校名、専門課程・学科・専攻名、在学期間等を必ず記入してください。学校名、専門課程名等については、正式名称を正確に記入してください(昼間部、夜間部がある場合はいずれかを記入してください)。
・「年制、卒業(見込)等」欄については、何年制かを記入し、該当する□に✓を記入してください。なお、平成28年3月に卒業見込みの人は、卒見の□に✓を記入してください。

⑯「経歴」欄：
・学歴期間とは重複しない、現在までの全ての経歴(アルバイトを含む)を空白の期間がないように記入してください。また、期間の年号は、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせてください。
・「勤務先名等」欄には、勤務先名(1ヶ月未満のアルバイトを除き、長期アルバイト、臨時、派遣、契約、嘱託、自営などを含む)を記入してください。
・「部課名、職務内容」欄には、勤務先名がある方のみ記入してください。アルバイトや臨時の場合には、その旨がわかるように「アルバイト」又は「臨時」と明記してください。
・欄が足りない場合は同じ形式の紙に記入し、欄の下に貼り付けてください。その際、「署名」欄が見えなくなってしまわないように、紙の上端のみに糊付けしてください。
・以上その他、学歴・経歴に関して記載を要する事項については、その期間及び内容を備考欄に記入してください。

⑰「署名」欄：試験案内の記載内容を確認したうえで、必ず本人が署名してください。本人による署名がない場合は、申込書を無効とします。

〈エントリーシートの記入について〉

エントリーシートは、試験案内に挟み込みの用紙に直接記入していただいても構いませんし、下記の要領で作成し、A4の用紙に黒色のインクで印刷していただいても構いません。エントリーシートは、面接の際の資料として用います。

インターネット申込をされる方は、必ず下記の要領で作成した上で、申込の際にファイルを添付してください。

《設問》

1. 『志望動機』（150字程度）
あなたが神戸市職員を目指そうと思った理由について、あなたが会社選びや仕事選びで重視する点を踏まえて記入して下さい。
 2. 『力をいれて取り組み、最も達成感を感じたこと』（200字程度）
直近4年間において、力をいれて取り組み、最も達成感を感じたことについて、具体的に記入して下さい。
 3. 『これまで培ってきた専門性の活かし方』（300字程度）
あなたがこれまで学業等を通じて培ってきた専門性について具体的に述べるとともに、神戸市における仕事でどのように活かすことができるか記入して下さい。
 4. 『最大の失敗』（150字程度）
直近4年間において経験した最大の失敗について、具体的に記入して下さい。

■エントリーシート作成例

■エントリーシートの作成方法

- ①様式を横書き・文字の大きさ10.5ポイント、1行当たり40文字、1頁当たり40行とし、用紙の片面のみを使用して、下記の設間に答えてください。英数字を用いる際は、全角文字を用いてください。
- ②ページの1番上に「エントリーシート」と記入し、2行下に試験区分・名前（フリガナ）を記入してください。
- ③それぞれの設問には、『』内の指定の見出しをつけ、（ ）内の指定の文字数程度で答えてください。
- ④設問ごとに1行改行してください。

[学科分類表] 下記から選択し、「学科分類」欄に記入

<input type="checkbox"/> 法学	<input type="checkbox"/> 社会福祉学	<input type="checkbox"/> 土木工学	<input type="checkbox"/> 理学
<input type="checkbox"/> 政治学	<input type="checkbox"/> 教育学	<input type="checkbox"/> 建築工学	<input type="checkbox"/> 農学
<input type="checkbox"/> 経済学	<input type="checkbox"/> 文学	<input type="checkbox"/> 電気・電子工学	<input type="checkbox"/> 獣医学
<input type="checkbox"/> 経営学	<input type="checkbox"/> 人文学	<input type="checkbox"/> システム工学	<input type="checkbox"/> 畜産学
<input type="checkbox"/> 商学	<input type="checkbox"/> 外国語学	<input type="checkbox"/> 機械工学	<input type="checkbox"/> 水産学
<input type="checkbox"/> 情報学	<input type="checkbox"/> 栄養学	<input type="checkbox"/> 化学（工学系）	<input type="checkbox"/> 薬学
<input type="checkbox"/> 国際学	<input type="checkbox"/> 家政学・生活科学	<input type="checkbox"/> 工学系その他	<input type="checkbox"/> 自然科学系その他
<input type="checkbox"/> 社会学	<input type="checkbox"/> 体育学		
	<input type="checkbox"/> 文系その他		

<平成26年度採用試験実施状況（参考）>

[特別枠]

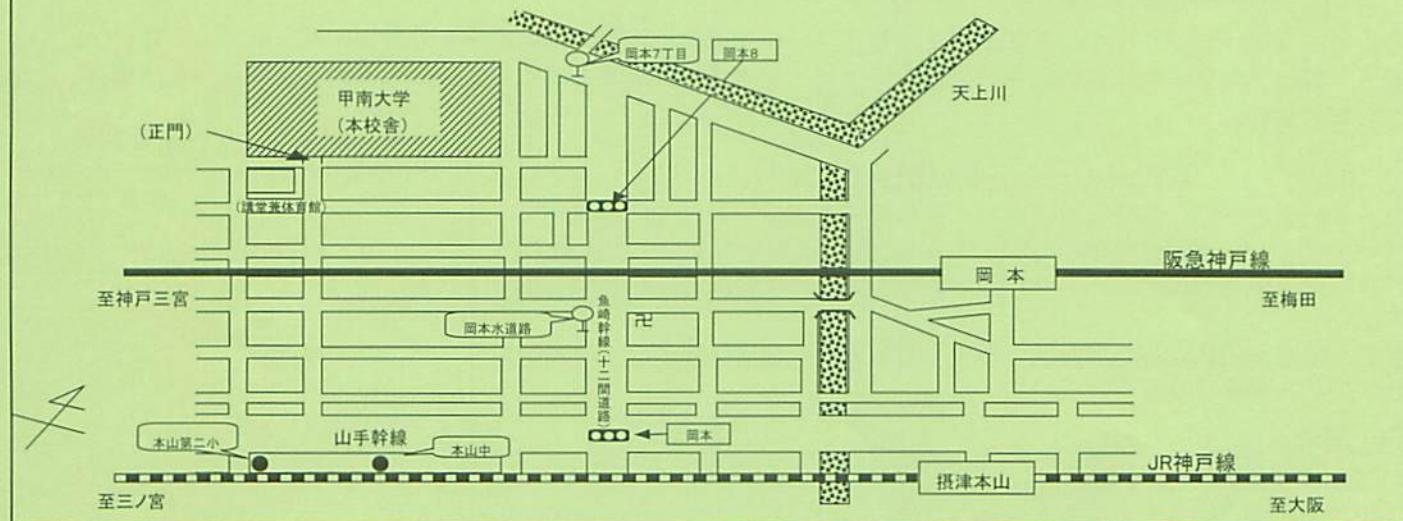
区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	539	40	13.5
土木	9	3	3.0
建築	20	8	2.5
電気	2	1	2.0
機械	6	1	6.0

[一般枠]

区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	1,284	157	8.2
福祉	73	19	3.8
土木	73	29	2.5
建築	23	6	3.8
電気	20	10	2.0
機械	23	10	2.3
化学	29	7	4.1
農業	17	2	8.5
造園	12	5	2.4
衛生監視	39	12	3.3
消防	159	27	5.9

〈第1次試験会場案内図〉

- 阪急神戸線岡本駅下車、北西へ徒歩約10分
- JR神戸線摺津本山駅下車、北西へ徒歩約15分
- 市バス33系統で、「阪神御影南口」より乗車し、「岡本7丁目」「岡本水道路」下車、徒歩約5分



※ 自動車、バイク等による試験会場へのご来場は、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に神戸市人事委員会事務局任用課までご連絡ください。

◆◆◆受験手続等について◆◆◆

神戸市人事委員会事務局任用課 TEL (078) 322-5823 (直通)

平成27年4月発行
神戸市人事委員会事務局任用課



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



この試験案内は、古紙パルプ配合率70%以上の再生紙を利用して
います。

神戸市広報印刷物登録
平成26年度第402号
(広報印刷物規格A-1類)